

飛躍

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

HIYAKU

第399号



東海大学附属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日/2020年9月1日

●発行者/東海大学附属高輪台高等学校・中等部 校長・片桐知己治

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ

Aim your hopes towards the stars in your early days

TOP*NEWS

夏季東西東京都高等学校野球大会行われる 前期期末試験近づく



秋の再戦! 日大豊山との3回戦、試合開始



吉澤君、ホームラン!(篠崎戦)



最大のピンチ! 冷静に守り抜くぞ



ホームランを打ち、3塁を回る福留君!(日大豊山戦)



エース古口君の奮闘!

コロナに負けず、これまでの感謝を胸に未来へ

野球部主将 3年7組 森田 旺訓・吉澤 望

今年に入り、世界中でこれまで通りの生活ができない状況が続いています。たくさんの部活動で3年生にとって最後の大会がなくなり、今までの練習の成果を発揮できずに引退するという非常に悲しい結果になってしまいました。野球部も高校球児の夢であり、集大成の場である「甲子園」がなくなりました。私たちも、1番の目標であった甲子園がなくなったという高校野球連盟の発表を聞いた時は、何のためにここまで全力で野球をやってきたのかわからなくなりました。学校は休校、部活動も自粛になり、チームの皆と練習ができなくなりました。個人で自主練習する日々が続くにつれて、だんだんとチームの皆と野球がやりたいという思いが強くなりました。正直、制限のある中で個人練習をするのは、自分を追い込み切ることも難しく、あまり身が入りませんでした。そのような中、東京独自の代替大会の開催が決定しました。開催決定の知らせを聞いた

瞬間は、とても嬉しい気持ちと、甲子園がないならやりたくないという思いが入り交じり、複雑な心境でした。しかし、その気持ちは一瞬で吹き飛びました。自粛後はじめて3年生全員で練習をした時、このチームメイト全員で最後の大会を全力で戦いたいと強く強く思いました。また、代替大会の開催が決定した後、たくさんの応援の言葉をいただきました。先生方や保護者、吹奏楽部員をはじめ、多くの方々からの温かい言葉は、私たち野球部にとってモチベーションを高めるとも大きな力になりました。また、学校全体で感染予防に力を入れてくださっているおかげで私たちは代替大会に参加でき、最後の力を振り絞ることができました。私たちはたくさんの人々の支えがあり、野球ができているということを改めて実感しました。本当にありがとうございます。これからも野球部は応援していただける部を目指して頑張りますので、応援をよろしくお願いいたします。

第16回 ベストティーチャー表彰 (2019年度)

- 中等部タイプA 近藤 祐輔 先生(地歴公民科)
- 高校タイプA 石堂 孝明 先生(数学科)
大塚 一磨 先生(数学科)
- 中・高タイプB 須田 彩美 先生(英語科)



左から、石堂先生、須田先生、藤方元会長、大塚先生、近藤先生

2019年度のベストティーチャー4名の教員が、藤方雅志元会長から表彰され、賞金が授与されました。ベストティーチャー制度は教員のスキルアップを目指し、後援会のご協力により、2004年度に発足した制度です。前期2回の生徒による授業評価アンケートのAベレージ上位中等部3名、高校6名の教員の授業を、全教員、保護者に見学していただき、総合評価の最も高かった中等部1名、高校2名がタイプAに、中・高で後期中間までの3回の伸び率が最も高かった教員がタイプBとなります。なお、ベストティーチャーに選ばれると、3年間は選考の対象から外れます。

2020年度学校運営方針

「2020年度学校運営方針」の実践目標について紹介します。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、今までに誰も経験したことのないかたちでの学校のスタートとなりました。本校でも、安全を最優先に感染予防対策を行いながら、子どもたちに、いろいろ制限がある中ではありますが、できる限りたくさんの経験をしてもらい、成長してほしいと思っています。

【実践目標】

- 「現代文明論」「高校現代文明論」を中心とした教育に努める
- 理系・文系に偏ることなく、基礎学力の定着を図る
- 「教科の学習」だけでなく、「教科外活動」を積極的に取り組ませることによって、より豊かな人間性を育てる
- 基本的な生活習慣を身につけさせるとともに、自立心を育てる環境を整える
- 実践的な英語を身につけ、国際社会に適応できるよう、そのための英語教育の推進を図る
- 情報化時代に即応し、自らが情報発信基地になれるよう、教職員・生徒の情報教育の推進を図る
- あらゆる行事を通して、豊かな情操を培い、素晴らしい人間関係をつくりあげる
- 資源環境保護・社会環境の美化を心がける精神を身につけ、その実現に向けての行動力を育てる
- 社会福祉活動や社会奉仕活動へ積極的に参加できるようにする



探究活動の授業



中等部学校説明見学会



アリーナでの部活動

第48回後援会・第17回部活動後援会 定期総会開催

2020年度 後援会役員・委員、および部活動後援会役員が決定

後援会定期総会(第48回)と、部活動後援会定期総会(第17回)が行われました。それぞれの会では、前年度の事業・決算・監査の報告に続いて、今年度の事業案・予算案等が検討され、すべての議案が承認されました。また、規約に基づき、今年度の各会役員および後援会委員を下記の方々に委嘱しました。

◎2020年度 後援会役員◎

- 会 長 今西 俊貴
- 副会長 山本 延忠
越前 理恵
橋本 由佳
八木 章雄
- 監 事 木村 欣央
鈴木 麻貴
雨宮 朝子
亀山 美穂

◎2020年度 後援会委員◎

組	1年	2年	3年	
中 等 部	A	浅野 陽子	秋葉 照恵	川守田均子
		新井 聡子	関谷理絵子	中西 裕子
		大久保香苗	矢内 宏幸	長野 尚子
	B	上園美千代	河原 実加	明官 陽子
		大久保まゆみ	西井 聡美	木村智恵子
		宮本 敏和	松岡 英子	檜山 香
高 等 学 校	1	渥美 梨沙	中村奈緒美	島袋江利子
		有坂 有里	中枝 静枝	越前 理恵
		西脇 真紀	ホワイト佳代子	櫻井 好一
	2	富永 利絵	木村 欣央	河野 文彰
		仲嶋るみ子	畠山美枝子	橋本 由佳
	3	服部 順子	鈴木 麻貴	正井真由美
		田中 繁宏	節政 博美	足立 洋史
	4	工藤ユカリ	落合 倫子	横山美華子
		近松ゆかり	山田 博子	日高 桂
	5	石井 則久	田口 直美	西尾 充子
		秋葉 貴代	吉田みどり	熊坂 昌美
	6	名取 愛	駒込 純子	小山 祐美
		知念 良子	雨宮 朝子	沖 みか
	7	柴田 真依	緒方まさ美	亀井 恵里
		中野 まさ	渡邊志津子	友本理津子
	8	鈴木瑠美子	藤吉智栄子	関村亜矢子
		渡辺麻紀子	千葉 仁美	高橋 和美
	9	筒井 和美	山田 一美	吉田布美代
		小澤由美子	有井 協子	諸井 寛子
	10	益谷さおり	岡崎 弥生	伊佐 志保
榎園 葉子		渡辺 良子	八木 章雄	
11	平井 信一	安藤 愛	小林 千賀	
	三上久美子	檜貝 千夏	佐藤 壘子	
12	倉持 友紀	森田志おり		
	武政 玲子	稲葉絵理子	土谷由美子	
13	布袋有美子	栗田 優子	松尾 有紀	
	松浦 美里	楠 多加子	御園 由美	
14	佐藤 美幸	五味 朋美	石田 洋子	
	田村 幸子	亀山 美穂	坂本 光美	
15	前田 由紀	片山 愛美	田村 弥生	

◎2020年度 部活動後援会役員◎

- 会 長 竹中 輝夫
- 副会長 後田裕美子
- 監 査 安藤みゆき
河原 愛
- 幹 事 仁平 美香
笹山 公美
吉澤 寿徳
早川 明美
- 顧 問 森 八一
内村 宏幸



学年だより 中1

クラスで協力し、学級目標を決めました。また、各クラスの級長と副級長で学年目標を決めました。目標を達成できるように一人ひとりが意識し、頑張ってください。

学年目標 「深い友情 ～絆を深める～」 学年委員長 田 祐介

A組 クラス目標

何事にも一生懸命に取り組み、個性を認める

副級長 深見 玲

1年A組のクラス目標は、「何事にも一生懸命に取り組む」「個性を認める」ことです。当たり前でできてほしいこと、努力してできるようになるとかっこいいこと、2つに分けました。できてほしいことは、「何事にも一生懸命に取り組む」ことです。この目標はクラスの8割の人ができていますが、できていない、または苦手な人もいます。なので苦手な人もこのことを心に留めておくだけで1年A組はもっとより良く楽しくなると思います。次に、努力してできるとかっこいいことは、「個性を認める」ことです。この目標決めの時、男女で意見が割れてしまいました。しかし、個性を認め合えたらお互いの特性を理解し、良いクラスが築けるのではと思います。小学生から中学生になって約4カ月、しかしコロナ騒動で中学生になった実感がなかなかありません。この目標は中学生の第一歩だと思ってより良いクラスにしたいです。



A組のお昼の様子

B組 クラス目標

一致団結・思いやり・楽しく

副級長 中村 奏人

僕たちのクラスでは、3つのクラス目標を立てました。クラス目標を決めるときは、自分たちから積極的に意見を出し合い、みんなで意見をまとめて決定しました。

1つ目の目標は、「一致団結」です。いろいろな行事をみんなで協力して助け合いながら、乗り越えていきたいという思いを込めました。2つ目の目標は「思いやり」です。日々の生活の中で一人ひとりが思いやりを持って行動し、みんなが気持ち良く生活できるようにしていきたいという思いが込められています。3つ目の目標は「楽しく」過ごすということです。せっかく同じクラスになったメンバーなのだから、クラス全員が楽しいと思えるクラスにしたいと思い、この目標に決めました。この3つの目標を達成できるように全員で力を合わせて、思い出に残る楽しいクラスをつくっていききたいです。



B組のお昼の様子



A組学級委員 左から、上野さん(副級長)、色川さん(級長)、深見君(副級長)



B組学級委員 左から、中村君(副級長)、田君(級長)、北見さん(副級長)

学年だより 中2

学年目標 「絆」

級長会議が開かれ、学年委員で学年目標を決定しました。学年目標である「絆」が強くなるようお互いを大切にできる1年を過ごしてほしいです。

学年委員のメンバー

学年委員長：加藤 蓮太郎 A組副級長：岩本 将明、竹内 海翔
副学年委員長：照屋 琉心 B組副級長：石原 怜亜、森田 優菜

学年委員長 B組 加藤 蓮太郎

今年度の中等部2年生はとても賑やかで仲の良い学年です。ですが最近は少し気が緩んでいるように思います。中等部3年間でサンドイッチに例えてみると1年生と3年生はパン、その間の2年生は具になります。美味しいサンドイッチを作るためには、パンはもちろん具はもっと美味しくなければいけません。そんな美味しい具を作るために必要なものは、学年一人ひとりの個性です。皆で協力し合い個性を伸ばし合える、それが学年にとって本当の「絆」だと思います。少ない行事も一生懸命楽しんで取り組める、そんな学年になるよう中等部2年生全員で努力していきたいです。

副学年委員長 A組 照屋 琉心

今年の学年目標は「絆」です。今年度は残念ながら実施される行事が限られています。その分クラスや学年と関わる時間が少なくなりました。日常生活の中でも皆と楽しい気持ちや悔しい気持ちを共有できるような学年にしていきたいです。そのためには何にでも全力で取り組むことが大事だと思います。ダメになったときも「あ～ダメだ」と思うのではなく、「もっと頑張ろう!!」と思える学年にしていきたいです。お互いの気持ちを理解し合い、諦めている人には励ましの言葉や前向きな言葉をかけていきたいです。



A組 国語



B組 数学



A組 英語小テスト



B組 書道



A組 お昼ご飯



B組 お昼ご飯

学年だより 中3

中等部最高学年としてふさわしい学年目標が決定しました。また中等部3年生では、建学祭で「オーストラリア」に関することを英語で発表することになりました。それぞれテーマを決め、各授業でパワーポイントを作成したり、原稿を書いたり発表に向けて準備を進めています。

学年目標「集大成」

A組 高野 誠人

僕たち3年A組は、いつも明るく楽しいので、この最後の一年は悔いが残らず、「最高だった」と思えるようなクラスにしていきたいです。
そのため今年の学年目標はさまざまな意味が込められている「集大成」にしました。
残り少ない行事で去年よりも、より良いものにすれば悔いもなく「やりきった」と思えると考え、一日一日を大切に、行事の時は今まで以上に全力を尽くして、みんな笑顔で中等部生活の最後を迎えたいです。

B組 森内 健史

今年の学年目標は、「集大成」です。これは、1、2年生の時の目標である「団結力」や、「手本になること」など、今まで培った団結力や仲の良さを最大限に生かして、さらにコミュニケーション能力を向上させることを目指した学年目標です。
このような状況で、これから「集大成」に向けて何が出来るのか。それは、相手の考えや気持ちを思いやることです。そして、一日を無駄にせず、楽しみ、残りの中学校生活を悔いのないようやり遂げたいと思います。

建学祭のテーマ

大谷 まこ	オーストラリアの飛べない鳥	北村 愛心	同じ年齢なのにこんなに違う！ 小学校の違い
大張 佳音	オーストラリアの文化	小林 采花	オーストラリアの生徒はどんな生徒??
大古殿 真緒	オーストラリアは夏休みに宿題がない!?	鈴木 真帆	日本の5倍も強い紫外線
柿原 奈々	オーストラリアの文化とルール	須藤 礼名	結構違う!? オーストラリアと日本の教育制度の違い
笠原 花心	オーストラリアと日本の物価 ～実際どっちが安い?～	関根 未莉	素敵な一日にするために ～マナーの違い～
木野 紅蓮	絶対行くべき観光スポット	高橋 真凜	アメリカ英語より馴染みがある? Australiaの発音
小林 愛花	オーストラリアと日本のトイレの違い	高安 美璃	オーストラリアの人口が増えた理由
福島 瑠那	飛び出し注意! オーストラリアの動物標識	南川 凜	炎に包まれた動物たちのすみか
三上 晏黎	海の上で学ぶ子どもたち	明官 来奈	心が癒される絶滅危機種
足立 望	珍しいオーストラリアの道路標識	吉澤 咲良	こんなに違う!? ～クイーンズランド州と日本の教育～
天野 琉葦	飼われている動物の違い	伊藤 大輝	オーストラリア人はビールが大好き!?
石井 竜之介	行かないきゃダメ! 絶景観光スポット	榎本 健伸	似ている!? オーストラリアの生活習慣
石渡 寛崇	年俸数十万?? オーストラリアのプロ野球チーム	大野 悠空	世界一ペットを愛している国
伊藤 誠烈	心を奪われる美しい観光スポット	尾高 太祐	こんなに差が!? 私たちの常識は通用しない
伊藤 武蔵	オーストラリアの世界遺産	神田 哀黎	日本のサッカー選手は実は強い!?
宇津木 嵩生	貨物の総量	木村 海斗	自然破壊による絶滅の危機
宇都宮 良生	クイーンズランドの絶景スポット	小林 将太	交差点でも信号は必要ない!?
大石 龍樹	オーストラリアのペット事情	坂本 結規	ユニークな生き物 ～動植物～
金井 智人	オーストラリアの海の森	佐々木 寿凜	生き物と生きるオーストラリア
川瀬 奨真	オーストラリアの魅力あふれる世界遺産	鈴木 りんと	恐怖! オーストラリアと日本の交通事故の違い
川守田 悠真	オーストラリアの多種多様な爬虫類	平良 要	聞いただけで食べなくなる! オーストラリアの食文化
木村 陸斗	オーストラリアの様々な建物	高橋 洸希	東西で異なる!? オーストラリアの気候
小泉 虎太郎	オーストラリアの生活習慣	多田 匡那	オーストラリアと日本どっちが危険!? 本当は…
小林 夢行	オーストラリアの恋愛観の違い	田邊 拓也	オーストラリアの変わった交通標識
高野 誠人	意外と違う!? オーストラリアと日本の法律	谷 駿太郎	田舎が首都に!? キャンベラの秘密
鷹本 翼	オーストラリア VS 日本の鉄道の違い	中石 燎	都市を巡る動脈 ～ブリスベンの交通網～
田中 健史	命を脅かす危険生物	永岡 和	コアラの生態について
種村 堅太郎	オーストラリアの変わった法律	西崎 孔明	オーストラリアの動物と火災
田盛 琉仁	深刻な水不足と面白い文化	西田 海翔	州によって違う!? オーストラリアの教育制度
中島 聖	オーストラリアと日本の水の使い方の違い	橋爪 涉	オーストラリアのユニークな自然環境に迫る!
中西 力也	オーストラリアのビーチ ～レジャーで恋～	檜山 航輝	孤立した島の動物たち
長野 侑平	オーストラリア西部と東部の人気ビーチ	平田 顕慎	ユニークな動物たち
丹羽 綱己	災の国オーストラリア	藤井 龍太郎	国が変わるとこんなに変わる! 職業の違い
花井 陽翔	カンガルーの小型版 クオッカワラビー	藤崎 葵	オーストラリアの人口の2倍? カンガルーの生態
深川 優人	のんびりそうに見えるコアラの意外な生態	藤田 浩輔	大自然の宝庫 ～クイーンズランド州
藤井 太威剛	オーストラリアの治安・犯罪	前田 陽汰	変わったご飯 ～オーストラリアとの食文化の違い～
松下 遥人	オーストラリアの動物	松本 和歩	衝撃! あのハンバーガー店も ～物価の違い～
松脇 努和	世界遺産の島 ～フレザー島～	森内 健史	日本とオーストラリア強いのはどっち!?
間瀬 健生	これであなたもオーストラリアの雑学王	山本 雅一	オーストラリアのエネルギーと水資源
向 優吾	オーストラリアの珍獣たち	吉田 開	豪州交通事情
吉川 元理	オーストラリア陸軍、豪華な装備の理由	吉田 帆希	日本のライバル! オーストラリアのサッカー
吉田 藍斗	オーストラリアのユニークな植物図鑑	渡邊 剛太郎	気温と降水量の前歴から得られる気候の傾向

学年だより 高1

初めての定期試験を振り返って

高校生初めての定期試験が実施されました。その感想と今後の学習について紹介します。

1組 住田 旺翼

高校生初めての定期試験のため、どのような形式や傾向なのかわかりませんでした。だからこそ、どんな出題でも対応できるように、勉強しました。
結果としては、時間が足りなかったという反省点がありました。それを改善するために、前期期末試験では、夏休みからしっかりとテスト勉強を開始していきたいです。また、出題傾向もわかったので、その点を重点的に、すべての範囲を勉強していきたいです。

2組 渡邊 結那

高校生活の中で初めての定期試験だったため、勉強方法に戸惑う点もいくつかありました。しかし、自分なりに工夫をし、暗記などに重点を置き、試験に備えることができました。
前期期末試験では、中間試験の自分を超えるため、日頃から勉強していきたいと思います。

3組 藤原 真緒

高校生初めての定期試験の反省点は、試験勉強をしていて解けなかった問題の解き直しをしなかったことです。中でも、数学の試験では、解けなかった問題があり、とても悔しかったです。
前期期末試験に向けて、問題を繰り返し解き、万全の準備をして臨みたいです。自分ができることはすべて行い、前回の自分を超えていきたいです。

4組 桑島 琴妃

高校生最初の定期試験でしたが、どの教科も高得点を取ることができました。なぜなら、WEB授業の際に自分のわからないところを何度も見直すなどしていたからだだと思います。
今、登校が再開して部活動も開始されました。自分自身は、体力がつくまでは、授業との両立が少し難しくなると思っています。しかし、自分の生活サイクルをしっかり組み立てて、勉強に励んでいきたいと思っています。

5組 朝倉 英一

今回の前期中間試験は、自宅でのWEB授業配信や、分散登校があり、普段とは違う形での授業だったので、慣れない点もいくつかありました。ですが、良い点数を取ることができて、結果には満足しています。
今後は、部活動も忙しくなりますが、文武両道を意識し、常日頃から勉強に励み、次の定期試験も頑張りたいです。

6組 川崎 美紅

今回の中間試験を終え、私は全体的に出来が良かったと感じました。ですが、苦手とする教科の点数は満足できる結果ではありませんでした。同じ轍を踏まぬよう、より一層努力していきたいと考えています。テストは日々の学習に対する態度が表れる場なので、日頃から学習に意欲的でありたいと思います。

7組 中田 結季

高校生になって初めての定期試験で緊張しましたが、勉強した分、結果がついてきたと思います。計画通りにできなかったり、十分に勉強できた教科とできなかった教科で差があったりしたので、期末試験ではすべての教科が目標点に達するように、計画通りに勉強を進めていきたいです。

8組 岩田 果歩

高校生活初めての定期試験は、オンライン授業の内容が主となって出題されるため、とても不安でした。その上、科目数も中学の時より増えているので、各教科の試験勉強時間が少なくなってしまいました。その結果、苦手な科目と得意な科目に得点の差が開いてしまいました。
これからは、部活動も本格的に始まるため、学習時間の計算をし、計画的に勉強していきたいです。

9組 高橋 朱里

高校生活初めての夏休みに、勉強するかしないかで差が大きく開くと思うので、1日最低でも1時間は勉強するように心掛けます。また単語なども夜に書いたり読んだりなどをして、怠けることがないようにし、前期期末試験に臨みたいです。

10組 根本 隼也

今回前期中間試験で、早めに準備をすることと満遍なく勉強することの大事さを学びました。次回の定期試験は夏休み明けすぐ実施されます。ですから、夏休み中の時間を計画的に使い、期末試験に万全の状態で見事に挑みたいと思います。

学年だより 高2

進級し、クラス替え後の新しい生活やメンバーにも慣れてきた高校2年生。ホームルームの時間を使って、自分たちの方向性やあり方を話し合いました。全員の指針となる学年目標と各クラスの個性が表れた学級目標を紹介します。

●学年目標 「煌光桜花」 学年委員長 3組 落合 良太

私たち、2学年の学年目標は「煌光桜花」です。高校と煌光をかけており、煌びやかに光と書きます。桜花は桜の花と書いて「おうか」と読み、「高校生活を謳歌したい」という意味も込められています。

また桜花、桜の花言葉の一つに「精神の美」という意味があり、身体が大きく成長する時期である高校2年生で体だけではなく、心身同時に成長したいという意味も込めています。また、桜の俳句に「世の中は 三日見ぬ間の桜かな」という句があり、この句は世の中の移り変わりを詠っています。私たちの高校3年間はあつという間ですがしっかり楽しみたい、という意味もあります。

私たち、第2学年は「煌光桜花」を掲げて日々精進していきますので、よろしくをお願いします。

●クラス目標

1組 蛋白質少年団 級長 八木下 海

この目標として蛋白質は、身体を作る最重要の栄養素であるので、1組みんなが元気で健康に過ごせるようにという意味が込められています。少年団はかの有名な韓国グループの名前から取りました。なので1組を世界一の愛情と笑顔のあるクラスにしたいのでこの目標にしました。

2組 一生懸命 級長 鈴木 日和大

2組は明るく楽しく和気あいあいとした最高のクラスです。勉強も部活動も熱心に取り組んでいる生徒が多いです。そのような2組のクラス目標は「一生懸命」です。一人ひとりが勉強や部活動において一生懸命に頑張ろうという思いからこのクラス目標になりました。このクラス目標を胸に頑張っていきたいと思います。

3組 日進月歩 級長 落合 良太

3組では、休み時間に和やかに友達と話す者もいれば、筋トレなどをして己を高めている者もいます(筋トレをする生徒の机の横にはプロテインが完備されています)。所属している部活動に関しても華やかなものや泥臭いものまでさまざま、一見バラバラなクラスですが、私たちには一つの共通点があります。それは気の良さです。さまざまな個性の生徒がみんなで休み時間中に笑い合っています。そのような3組のクラス目標は「日進月歩」です。高校2年生という精神的にも身体的にも変化が激しく、つらく厳しい時期でもあります。それでも前に進んでいきたいという意味を込めています。凸凹クラスではありますが、深澤先生と共に一致団結し、多くの面でバリエーションアップしていきたいと思っています。

4組 愛舞星友 級長 柿沼 星愛

2年4組は雰囲気明るく元気で、発言がとても多いですが、男女で壁があり、あまり話せていませんでした。そこでクラス全体で仲良くできるようにと、全員で漢字を出し合い創作四字熟語をつくることにしました。意見が2つに割れましたが、その2つの意見の良い所を組み合わせるとまとまりました。目標には、「愛が舞い、星のように輝く友情」という意味を込めています。

5組 十人十色 級長 新井 杏彩

「十人十色」の意味は、「好み、考え、性格などが、人によってそれぞれ違うこと」です。違うからこそクラス全員の良さを引き出して、これから2年間の学校生活をみんなで楽しく過ごせたらいいなと思っています。

6組 志写互柔 級長 中山 要

6組のクラス目標は「志写互柔」です。数学の四捨五入から、「弱い心を捨てて強くなる」という目標にし、「穏やかに過ごすのが、互いに高い志を持って行動していく」という意味を込めて、漢字を当てました。クラス全員が志を高く持ち、切磋琢磨して良いクラスを作っていきたいです。

7組 虹 級長 杉原 碧

7組のクラス目標は「虹」に決まりました。虹の7色と7組の「7」を掛けています。そして、虹にはたくさんの色が混ざっているため、個性豊かに、それぞれの色で輝けるクラスにしたいという気持ちがかもっています。全員が団結する時には、一番の輝きを見せられるように、明るく楽しいクラスを目指していきたいと思っています。

8組 唯一無二 級長 加藤 悠大

「唯一無二」とは他に代わりがなく、ただ1つしかないという意味があります。唯一はたった1つという意味、無二はかけがえのないことという意味がそれぞれあります。自分たち2年8組は、クラスが1つになり唯一無二となれるようにとの思いでこのクラス目標に決めました。

9組 百花繚乱 級長 福島 直樹

この目標には、部活動もタイプもバラバラだけれども2年間の間でまとまりのあるクラスにしたい。いろいろな花が咲き乱れて美しいように、クラスみんながその花を咲かせる存在になってほしいという思いが込められています。この目標を達成するために、一人ひとりの個性をしっかりと大切に、みんなが同じ方向に向かって進めるようにしたいです。

10組 奮励努力 級長 大村 隼人

今年の10組の目標は「奮励努力」です。意味は目標に向かって気を奮い起こし、努め励むことです。部活動や課題研究など個々の目標があり、その目標にたどり着くために努力をして結果を出せるようにし、クラス行事なども結果を出せるクラスにしたいです。

学年だより 高3

学年目標とクラス目標

休校期間があり、高校3年生の学校生活も残り少なくなりましたが、ここで、級長会で話し合われた学年目標と、各クラスより寄せられたクラス目標を紹介いたします。

●学年目標 「Last Stage ~1日1日を大切に~」

3組 日高 継実

新型コロナウイルス感染症の影響で、学校に行けない日が多くなり、いつも通りの日々を送れないでいます。そんな中、第3学年の皆が協力し合い、最後の1年間が充実したものになるように、1日1日を大切に過ごしていこう、という目標です。



学年委員長の二人：左から石井君、日高君

●クラス目標

1組 嫌なこと全部玉子とじにしちゃえ~よ 草柳 凜太郎

まず、玉子はいろいろな調理方法があり、万能です。そんな玉子のように、私たちも臨機応変に生活し、困っているクラスメイトがいたら、みんなで助けてあげようという意味です。そして最後の1年になるので、みんなで楽しく生きていこうと思います。

2組 少壮気鋭 正井 勇輝

今年の2組のクラス目標は「少壮気鋭」です。少壮気鋭とは年若く意気盛んな様子を指します。このクラス目標に恥じない力強さで、感染症に負けない強さと何事にも屈しない勇気を持って、最後の青春を謳歌していきたいと思っています。

3組 For you, for me. 日高 継実

最高学年になり、自分のためだけではなく、クラス全員のために行動できるような1年にしようという思いで、この目標にしました。このクラスでの残された期間を大切に、楽しく過ごしていきたいと思います。

4組 When life gives you lemons, make lemonade 伊東 大輝

人生はつらいことや大変なこともあるけれど、その経験を生かして頑張っていくという意味です。文字通りつらいことや、うまくいかないことがあっても、それをうまく利用して、さらに良いものを作っていけるクラスにしたいと考えています。

5組 5st Basters(ゴーストバスターズ) 木下 翔貴

新型コロナウイルス感染症の影響で、クラス全員で過ごす時間も少なくなりました。高校最後の行事も少ない中で、5組は3学年の中で、何事も1番を目指し、クラス全員が全力投球で取り組んでいきたいと思っています。

6組 すべてのことに感謝し、心を込め、責任を持とう 石井 海輝

最高学年となり、あと半年ほどしかない学校生活の中で、お世話になった人やモノに感謝し、もう子供ではなくなる自分の行動に責任を持とうという意味と、心を込めた言動や行動は、人を幸せな気持ちにすると考えたので、この目標にしました。

7組 眞崎の壁 佐藤 友咲

私たちはこの高校生活でさまざまな壁(物事)を乗り越えてきた。その中で7組は担任の眞崎先生から与えられた壁(課題や目標)を乗り越えて(達成し)、成長してきた。今年は新型コロナウイルス感染症の影響で約半年を失ったが、それも乗り越え、最後は卒業という壁を乗り越えるという意味を込めた。

8組 是々非々 永田 涼介

8組は昨年に引き続き、「是々非々」というクラス目標に決めました。良いことは良い、悪いことは悪いと公平な立場で判断する、という意味です。卒業までの最後の1年を大切に、後輩のお手本となるよう頑張ります。

9組 笑顔・素直・挑戦 松尾 蓮

高校生最後の年、3年9組のみんなと、卒業するまで、笑顔で素直な性格で、いろいろなことに挑戦するという意味を込めて、この目標にしました。卒業まで、メリハリをつけて精いっぱい、楽しみきりたいと思います。

10組 至誠 坂本 康太

真心や人の道に背くことのないように、という担任の和氣先生の願いが込められています。皆それぞれ新たな道を歩むために、目の前の物事に真面目に取り組み、人として当たり前のことのできるような人間性を完成させる1年にしたいと思っています。

お知らせ

2020年度 第19回高校体育祭

◎日時: 9月29日(火)

※雨天時は授業日

予備日: 10月6日(火)・16日(金)



◎場所: 本校さいたま総合グラウンド

埼玉県さいたま市浦和区大原5丁目4番

行事予定

※予定が変更になる場合があります。

September 9月

October 10月

- 1日(火) 短縮授業 避難訓練
- 2日(水) 朝礼 短縮授業
- 5日(土) 後援会委員総会②
- 8日(火) 校医相談日②
- 9日(水) 専門医によるカウンセリング①
- 10日(木) 生徒による授業評価アンケート①
生徒による学校評価アンケート①
- 15日(火) 前期末試験(中等部:~17日、高校:~18日)
- 18日(金) 写生大会(中等部)
- 19日(土) 生徒自宅学習日
- 21日(月) 敬老の日
- 22日(火) 秋分の日
- 23日(水) 答案返却
- 24日(木) 生徒自宅学習日(~25日)
- 26日(土) 短縮授業 保護者会②
保護者による学校評価アンケート
- 29日(火) 第19回高校体育祭
(さいたま総合グラウンド、雨天時は授業日)
授業日(特別時程:中等部)
- 30日(水) 生徒自宅学習日

- 1日(木) 後期始業式 短縮授業
学年集会①(高1)
- 2日(金) 塾教員対象学校説明見学会
スポーツ大会(高3:さいたま総合グラウンド)
- 4日(日) 受験生・保護者対象学校説明見学会(高校)③
- 6日(火) 第19回高校体育祭予備日
(実施済みおよび雨天延期時は授業日)
- 7日(水) 建学祭開祭式(7限)
- 8日(木) 建学祭準備(~9日)
- 10日(土) 第56回建学祭(~11日)
- 12日(月) 振替休日
- 13日(火) 建学祭閉祭式 短縮4時限授業(5・6時限カット)
- 14日(水) 専門医によるカウンセリング③
さくらサイエンス(SSH)
- 16日(金) 第19回高校体育祭予備日
(実施済みおよび雨天延期時は授業日)
- 24日(土) 水泳実習①(中等部)
- 25日(日) 私立中学・高等学校池袋進学相談会
(池袋サンシャインシティ)
- 29日(木) 生徒会立会演説会(1時限 中等部:アリーナ、高校:放送)
- 31日(土) SSH成果報告会(特別時程)

編集後記

将棋の藤井聡太棋士が初タイトルの「棋聖」に続き「王位」を獲得し、史上最年少での二冠を達成した。同時に八段にも昇段し、こちらも最年少記録とのことだ。藤井二冠は、5歳の時に祖父から将棋を教わったのがきっかけで将棋を始めたそうだ。「好きこそもの上手なれ」の言葉通り、将棋が楽しくて夢中でやり続けたことで成し遂げた快挙だろう。本校の生徒諸君も学習や部活動など夢中になれるものを見つけて、自分の好きなことに全力で取り組む学校生活を送ってもらいたい。(う)